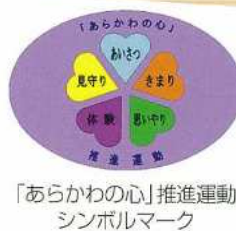


# 「あらかわの心」ニュース



今号では、出前説明会や川の手荒川まつりでのPR活動の様子や、参加団体の活動報告についてお届けします。



第27号

令和元年  
10月1日発行

あらかわ  
荒川区2010年(31-0010) あらみみ  
荒川区2012年(31-0010)

**「あらかわの心」推進運動区民委員会幹事会幹事**

「あらかわの心」推進運動区民委員会幹事会幹事は毎年新一年生を対象に出前説明会を実施しています。

令和元年6月20日(木)は「あらかわの心」リーフレットとクリアファイルを持参して瑞光小学校を訪問しました。この日は全校生徒による音楽朝礼がありました。子どもたちの素晴らしい音楽会の発表を聞くことができました。

その後、新一年生に体育館に残ってほしい、「あらかわの心」リーフレットとクリアファイルを使用して説明を行いました。新一年生たちは皆一生懸命に聞いてくれました。

最後に、来年2月にカルタ大会を実施する予定であること、入賞者には、金、銀、銅のメダルが授与されるので、ぜひ参加してほしいことをお伝えしました。

瑞光小学校の先生方、出前説明会の準備等に協力いただき、大変お世話になりました。ありがとうございました。



当日の様子

**「あらかわの心」**  
**真剣なまなざしの瑞光小学校の子どもたち**



カルタ会の様子

当日は授業公開日だったので、多くの保護者の方に参観していただき、「あらかわの心」について一緒に考える機会となりました。

ありがとうございました。

6月15日(土)の1時間目、「あらかわの心」推進運動区民委員会幹事会幹事の方をお招きして「あらかわの心」についての説明会を行いました。

幹事の方から、「あらかわの心」についてお話がありました。子どもたちには事前に「あらかわの心」クリアファイル・リーフレットを配布していたので、興味津々にお話を聞いていました。

その後、グループに分かれて、「あらかわの心」カルタを使って、お楽しみカルタ会になりました。カルタ取りでは、話をしっかり聞いたり、絵札をじっくり見たりすることで、「あらかわの心」に自然と触れることができました。カルタが取れずに悔しい思いをした子どももいたようでしたが、「いきまわりを守ろう」「思いやりをもつ」ということが実践できたと思います。

第五峡田小学校



▲第10回カルタ大会の様子



会員ブースでもカルタを実際に楽しむことができますので、ぜひいらしてください。



▲メダルを目指して挑戦してね

「荒川は笑顔とあいさつにあう町」から始まるオリジナルのカルタを使用して順位を競う「あらかわの心」カルタ大会を、今年度も開催します。

このカルタ大会には、「試合開始時に手は膝の上」「お手つきは頭の上に手を置いて一回休み」などのルールがあり、楽しみながら、ルールを守ることの大切さを学ぶことができます。

今年で11回目を迎えるカルタ大会は、来年2月に開催予定で、入賞者にはメダルの授与があります。

申し込みは、12月からの予定です。詳しくは、区報等でお知らせします。

また、10月～11月に開催される、各地区のこどもまつりの「あらかわの心」推進運動区民委員会ブースでもカルタを実際に楽しむことができますので、ぜひいらしてください。

第11回  
**「あらかわの心」**  
**カルタ大会を開催します**

**第11回「あらかわの心」カルタ大会**

日にち 令和2年2月9日(日)  
時間 午後1時～4時  
場所 生涯学習センター 体育館  
対象者 小学生とひらがなの読める未就学児(小学校に入学する前のお子さん)

※内容は変更することがあります

**クイズ/アンケート**

クイズとアンケートの両方にお答えください。正解者の中から5名の方に「あらかわの心」推進運動タオルハンカチをプレゼント致します。郵送かメールで応募してください。

● 郵送の場合  
はがきに、住所、氏名、電話番号、クイズの答えとアンケートをご記入の上、下記までお送りください。

〒116-8501  
東京都荒川区荒川2-2-3  
荒川区子育て支援部児童青少年課内  
あらかわの心ニュース  
「クイズ/アンケート」係

● メールの場合  
メールの件名を下記のようにして、住所、氏名、電話番号、クイズの答えとアンケートをご記入の上、下記までお送りください。

メール件名 あらかわの心  
「クイズ/アンケート」係  
Eメール arakoko@city.arakawa.tokyo.jp

● 締め切り  
令和元年12月15日。当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

なお、いただいたご意見は、ニュース等の広報誌でご紹介させていただくことがありますので、ご了承ください。

**クイズ**  
〇〇〇の中に入る言葉は何でしょう?  
第11回「あらかわの心」〇〇〇大会は  
令和2年2月9日(日)に開催します。

**アンケート**  
① このニュースはどこで手に入れましたか。  
② もっとも興味・関心をもった記事は何ですか。  
③ その他、ご意見・ご感想等がありましたら、お願いします。



タオルハンカチ▶

第27号 令和元年10月1日発行  
発行「あらかわの心」推進運動区民委員会事務局  
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3 (荒川区子育て支援部児童青少年課内)  
TEL.03-3802-3111 (内線3833) FAX.03-3802-3174  
<Eメール> arakoko@city.arakawa.tokyo.jp  
<ホームページ> https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kosodate/kyoiku\_seishonen/suishinundo/index.html



# 川の手荒川まつり

平成31年4月29日(月・祝)、都立汐入公園にて第33回川の手荒川まつりが開催されました。「あらかわの心」推進運動区民委員会では、ステージにて寸劇「カルタ編」を上演するとともに、ブースの出展を行いました。寸劇は、「あいさつ、きまり、思いやり、体験、見守り」という3つのテーマのもと、対照的な行動をするA君とB子ちゃんのとちらの行動が正しいか、会場の観客に答えてもらう参加型の寸劇です。終盤にはシンボルマークであるハートマークも登場し、観客の皆さんに楽しんでいただきました。



▲ハートマークが合体!

また、ブースではカルタクイズを実施し、穴埋めクイズをしながら、「あらかわの心」カルタの読み札の意味を考えてもらいました。おせっかいアンケートでは、日常でのおせっかい体験にまつわるアンケートを行いました。貴重な工ピソンドの数々は、今後の活動に役立てさせていただきます。今年も多くの方に「あらかわの心」を知っていただくことができ、充実した活動となりました。

# 子ども会大会 遊園の思い出を!

荒川区少年団体指導者連絡会(荒少連)は、荒川区にある子どもに携わる団体の指導者が集まり、組織して運営しています。荒少連のメイン事業のひとつに子ども会大会があります。

この大会では、6名1チームとなり、こま図と言うシンプルな図形で次の行き先を示して移動します。それにゲームやクイズなどを交えて、考え助け合いながら協力して行う、ウォークラリーです。改装前のあらかわ遊園を脳裏に焼き付け、みなさんの心の1ページになればと思います。当日は快晴で、参加者も大変楽しんでいました。ゴールは少し離れますが、尾久西小学校でした。芝生の素晴らしい景色の中、参加者とお弁当をいただきました。最後の式典は、各チームが頑張った結果発表です。



▲みんなで記念撮影

そして、優良青少年表彰式が行われ、個人の部で五十嵐理恵様(尾久交通少年団)、団体の部で尾久消防少年団様が西川太一郎区長より賞状と盾をいただきました。荒少連は今年で、55周年を迎えます。これを機に子どもたちももっと楽しく歩んで行きたいと思えます。荒川区少年団体指導者連絡会 田中 義久

# 五感で楽しむキャンプ生活

ポイスカウトは年齢によって、5部門あり、様々な年代に心じたキャンプ生活を楽しみます。

今年度は、尾瀬ヶ原、磐梯高原青少年交流の家、忍野八海、高尾の森わくわくビレッジポイスカウト日本連盟高秋スカウトフィールド等のそれぞれの活動目的にあった自然の地を楽しみました。特に小学1〜2年生のピーバースカウト隊は、三河島トンボスコ教会に宿泊し、高尾山へのハイキングを楽しみ、自然と触れ合いました。

また、ガールスカウトは、「自然を体感し成長しよう」をテーマに、高尾の森でキャンプをし、楽しみました。

広大な高秋スカウトフィールドでは、東京連盟所属のスカウトが多数参加し、結索技術での信号塔作りや漂流下り等の活動、スカウト仲間同士の交流が行われました。



このように、ポイスカウト・ガールスカウトの活動の中心は、キャンプを通じた、野外炊事・ハイキング・探検・キャンプクラフトなどの野外活動です。私たちは、小グループの活動を通して、仲間同士の友情を深め、人格向上を目指しています。皆様も参加しませんか。ポイスカウト荒川 第1回団委員 花鳥克夫

# 第56回 道徳教育研究会

令和元年7月27日(土)に公益財団法人モラロジー研究所主催の道徳教育研究会が荒川区立生涯学習センターで行われました。



▲研究会の様子

今年も西川区長にきていただき、会は和やかにスタートしました。まず汐入小学校の山岸先生、赤土小学校の中村先生の事例発表。道徳の授業の様子を教えてください。南千住第二中学校の齊藤校長からは荒川区、南千住への郷土愛から生まれる道徳について、教えてくださいました。モラロジーの青木講師からは道徳を実行するための勇気と、人の役に立つことについて教えてくださいました。

道徳の必要性、重要性を改めて確認し、荒川区には素晴らしい先生方がたくさんいらっしゃることを感じておりました。どなたでも参加できる会なので、この記事を読んだ方、来年のご参加をお待ちしております。

最後に実行委員長の赤土小学校の小島校長、副実行委員長の汐入小学校の松田校長、司会の第五峡田小学校の出井校長をはじめ、多くの先生方、教育委員会の方、ご協力ありがとうございました。

荒川モラロジー事務所 眞輪 佳能

# 日暮里 わくわくランドを終えて

令和元年7月6日(土)、諏訪台中学校体育館にて、青少年委員日暮里ブロック主催で第17回わくわくランド(令和元年・親子で楽しむゲーム)を開催しました。

日暮里ブロックでは、毎年、親子と一緒に参加、する企画をしてきました。各小学校から参加した子どもたちを班ごとに分けたので、最初はぎこちない雰囲気でしたが、ゲームを進行していくうちに仲良くなっていました。

保護者の方たちも子どもたちも楽しみながら頑張っている姿を見て、委員一丸となり取り組んで良かったと思えました。

アンケートでは「楽しかった・また参加したい」との声も多く、子どもたち同士つながりや、地域との関わりが持てる場所があるのは大事なことだと実感しました。



▲親子で楽しめました

当日わくわくランドに携わっていただいた諏訪台中学校の先生方、青少年育成日暮里地区委員の皆様、中学生ボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。これからも地域の活動に参加し、交流を図って行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。荒川区青少年委員 日暮里ブロック長 宮本 美和子

# 第14回 あらかわ「社明」コンサート

令和元年7月6日(土)、サンパール荒川大ホールにて荒川区保護司会恒例の「第14回あらかわ「社明」コンサート」を開催しました。

このコンサートは、今年で69回目を迎える。社会を明るくする運動、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラの一環として、行いました。

前半は、来場者の方々に更生保護を理解していただくためのDVD「ボクの居場所」を上映しました。次に、荒川区立第七中学校ダンス部による切れのあるダンス、吹奏楽部・図書広報委員の音楽と読み聞かせと映像によるおはなしコンサートを披露していただきました。

後半は、まず東京消防庁音楽隊のジャズの演奏、次にカラーガード隊の華やかなフットボール演技、最後に会場のお客様と一緒に、「あらかわ」

に、「あらかわ」を歌い、お客様に楽しんでいただきました。

今後、地域の皆様のご理解とご協力に感謝し、活動を進めていきたいと思っております。荒川区保護司会 山本めぐみ



▲カラーガード隊の演技

荒川区保護司会 山本めぐみ